

2022年度  
第58回 北信越ソフトテニス選手権大会  
実施要項

- 1 主催 北信越ソフトテニス連盟  
新潟県ソフトテニス連盟 長野県ソフトテニス連盟 富山県ソフトテニス連盟  
石川県ソフトテニス連盟 福井県ソフトテニス連盟
- 2 主管 石川県ソフトテニス連盟
- 3 後援 石川県 金沢市 金沢文化スポーツコミッション (公財)石川県体育協会 北國新聞社  
(株)ゴーセン (株)ダンロップスポーツ ナガセケンコー(株)  
長谷川体育施設(株) ミズノ(株) ヨネックス(株) (株)ルーセント
- 4 期日 令和4年 5月 22日(日曜日) ※天候荒天等で中止の場合がある  
受付 8時10分 ~ 8時25分  
開会式 8時30分 ・ 競技開始 9時00分 ~  
表彰式 種別毎 競技終了20分後
- 5 会場 (1) 一般男女・35男女  
金沢市城北市民テニスコート(砂入り人工芝12面)  
〒920-0011 石川県金沢市松寺町西90-1 TEL 076-237-6028  
(2) その他の種別(男女)  
西部緑地公園テニスコート(砂入り人工芝13面)  
〒920-0367 石川県金沢市北塚町東196-1 TEL 076-249-0999
- 6 種別 (男女共通) 選手の年齢起算日は、2022年4月1日現在の満年齢とする。  
○ 一般 年齢制限なし  
○ 35 35歳以上  
○ 45 45歳以上  
○ シニア50 50歳以上  
○ シニア55 55歳以上  
○ シニア60 60歳以上  
○ シニア65 65歳以上  
○ シニア70 70歳以上  
○ シニア75 75歳以上
- 7 参加制限 出場は1人1種別に限る。  
参加申込数が8ペア未満の種別が発生した場合は、若い種別に組み入れる。
- 8 ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)  
※初戦の審判は、本部からの指定審判、以降は敗者審判とする。  
決勝は本部で審判する。
- 9 大会使用球  
(1) アカエム (一般男子・男子35・男子45・シニア男子50歳以上~55歳以上)  
(2) ケンコーボール (一般女子・女子35・シニア男子60歳以上~75歳以上)  
(3) ダンロップ (女子45・シニア女子50歳以上~75歳以上)
- 10 参加資格  
公認審判員制度の有資格者で、県連会長の推薦があること。  
(1) 大学生は、北信越学生連盟に所属していること。  
(2) 高校生は、各県男女2ペア以内とし、学校長の承認を得ること。  
(3) 中学生は、各県男女2ペア以内とし、学校長の承認を得ること。  
(4) 他県連所属の選手および大学生と組んで出場することができる。  
所属県連の承認を得ていずれかの県連より申し込むこと。
- 11 参加料 1ペア 3,000円(会員登録制度の未登録者が含まれている場合は、1ペア 4,500円)
- 12 試合方法 全てトーナメント戦(7ゲームマッチ)

13 申込方法

長野県連において集約して申し込みます。各支部・団体が取りまとめ下記ㄨ切厳守にて申し込みをお願いします。(個別の申込みは受付しません。)

(1) 申込先 長野県ソフトテニス連盟 事務局

(2) 申込期日 令和4年4月22日(金) 期日厳守

ゆうちょ銀行 記号：00570-6 番号：59194 口座名義：長野県ソフトテニス連盟

14 宿泊 北信越ソフトテニス連盟の申合せにより斡旋しない。

15 昼食 昼食を希望する者には、弁当 800 円/個で斡旋する。(申込時に希望者は記入してください。)

16 参加の条件

(1) ユニフォームおよびシューズは「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。

(2) ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。

(3) 日本連盟指定のゼッケンを着用し必ず四隅を止めること。未着用の場合は大会に参加できない。

(4) 公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。

(5) 入賞者(ベスト4)は、表彰式にユニフォームを着用し必ず参加すること。

(6) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。  
健康保険証を持参すること。

(7) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

17 その他

(1) 参加料は、天候等の状況により中止となった場合でも返金しない。

(2) 今年度の優勝者は、優勝杯を整備し次年度の開会式に持参し返還すること。

(3) 本大会の一般男女の優勝ペアは、「2022 年度 第 77 回全日本選手権大会」の北信越ブロック推薦選手とする。(参考・・・技術等級制度 SP 以上の有資格者であること)